

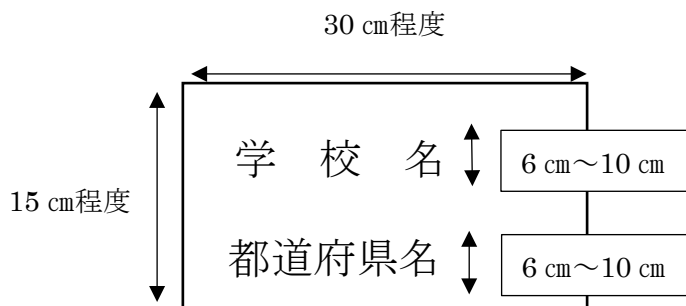
2020全国高等学校選抜バドミントン大会プレ大会  
兼 第66回福島県高校体育大会代替大会要項

- 1 主催 福島県バドミントン協会・福島県高等学校体育連盟・福島県教育委員会
- 2 共催 郡山市教育委員会
- 3 後援 公益財団法人福島県体育協会
- 4 主管 福島県高等学校体育連盟バドミントン部
- 5 日程 8月25日(火) 監督会議・開会式  
男子学校対抗戦, 男子個人対抗ダブルス・シングルス1回戦  
8月26日(水) 監督会議・開会式  
女子学校対抗戦, 女子個人対抗ダブルス・シングルス1回戦  
8月27日(木) 男女個人対抗戦 ダブルス・シングルス決勝まで。
- 6 会場 宝来屋郡山総合体育館
- 7 種目 (1) 学校対抗戦  
男女各24校(各地区ベスト4)  
(2) 個人対抗戦  
男女ダブルス・男女シングルス(各地区ベスト4)28単28複
- 8 競技規則 令和2年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程および公認審判規定による。
- 9 引率・監督 (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。  
(2) 監督・コーチは、校長の認める指導者とする。
- 10 競技方法 (1) 学校対抗戦  
ア トーナメント戦方式による。  
イ ダブルス2組・シングルス1名で行い、試合はダブルス1・シングルス・ダブルス2で実施する。なお、出場者はかねて出場することはできない。  
ウ 1対抗戦は2マッチ先取とする。  
エ 監督・コーチ・選手・マネージャーの変更は、大会事務局に所定の変更届出用紙で提出すること。但し、追加は認めない。  
オ 上記9(1)エについては、監督会議をもって最終のものとする。  
カ 3位決定戦は実施しない。  
(2) 個人対抗戦  
ア トーナメント戦方式による。  
イ 選手の変更はいかなる場合も認めない。  
ウ 3位決定戦は実施しない。
- 11 編成 学校対抗戦は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手5名以上7名以内とする。

また、5名を欠いた場合はチームとして認めない。

- 12 参加資格 (1) 選手及び監督・コーチ・マネージャーは、(公財)日本バドミントン協会に令和2年度会員登録を完了した者とする。3年生が出場する場合は、登録すること。  
(2) 選手は、平成13(2001)年4月2日以降に生まれた者とする。
- 13 参加申込方法 組合せ会議時に、参加申込書に必要事項を記入の上、提出すること。
- 14 組合せ会議 後日連絡
- 15 新型コロナ感染防止について・・・別紙参照
- 16 連絡事項 (1) 水分補給は必ず蓋付きの容器を使用すること。  
(2) プレーする時は、上衣の背面中央に必ず高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については、一部(公財)全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を加える。文字列の大きさは、高さ6cm～10cmとし、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。【上段:学校名、下段:都道府県名】ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm程度、横30cm程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒い色または濃紺色とする。)

(例)



- (3) 原則として宿泊は認めない。  
(4) 不明な点は、事務担当までご連絡下さい。  
(5) 問い合わせ先  
〒962-0012 福島県須賀川市陣場町128番地 須賀川桐陽高校内  
高橋 寛 二 TEL 0248-75-2151 FAX 0248-72-7979

## 感染防止対策

- アリーナへの出入り時に、アルコール消毒すること。
- こまめに手洗い・アルコール消毒すること。
- 試合前後にベンチ椅子の消毒のためのアルコール消毒用スプレーを持参すること。
- 試合前後に握手しないこと。
- 試合中等のハイタッチは禁止します。
- ギャラリーで着席の際は、前後左右の席を1つ空けること。
- ギャラリー・ベンチでの声を出しての応援は禁止します。監督・コーチのアドバイスは可能です。

○コート外は、マスク着用厳守すること。

○アリーナの出入り口は、開放状態(眩しくない状況で)とする。

※チェックリストを作成し、参加各校別に毎朝の提出を義務づける。

利用当日の体温

利用前2週間における以下の事項の有無

平熱を超える発熱

咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状

だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）

嗅覚や味覚の異常

体が重く感じる、疲れやすい等

新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

○保護者等、大会関係者以外の入場については、認めない。